

活動報告

- 農業ミッションの3年間 -

2025.3.24 大洲市農林振興課 山本有華

山本 有華

YAMAMOTO Yuka

神奈川県小田原市出身

2022年5月に大洲市へ移住

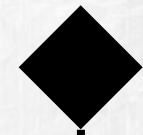




大洲に 来るまで



～ 2004.3



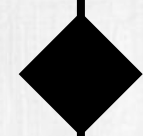
箱根山の学校に 登山電車で通学

2004.4



大学文学部でドイツ語を学ぶ

2008 ～



日系航空会社成田空港支店国際旅客部

2013 ～



国際会議事務局の会社

2017 ～



フライブルクで通訳コーディネーター

2018.9 ～



オーガニック食品販売／ワインバイヤー

2019.9 ～



在ドイツ日本大使館派遣員

2021.10



ベルリンより帰国



大洲に来てから叶った夢

県内の姉妹都市交流に関わる
自給自足生活の土台ができた

協力隊になってみて...

自分のこと
ばかりするのは
気が引ける...

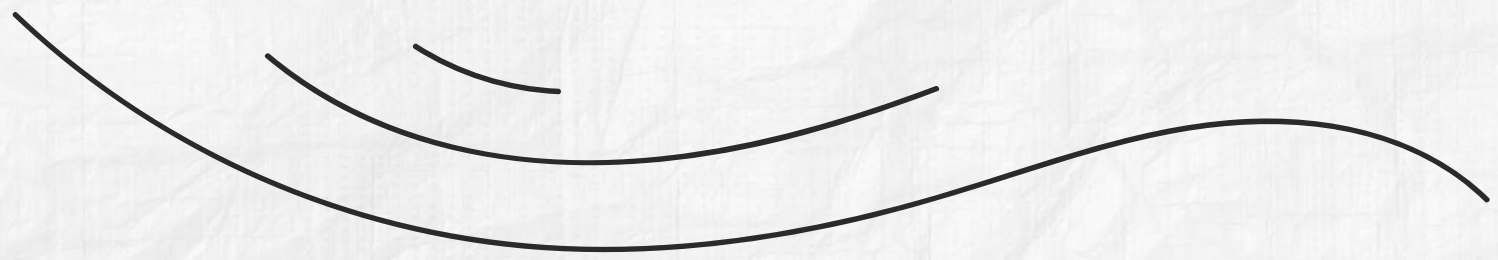
意外に
歓迎されてない...?



聞いてたより
忙しいな...

何を求められ
ている？

そこでまずやってみたこと



住民の

「やってみたかったこと」

=でもなんかしらの理由でできていなかったこと

の抽出

住民の

「やりたいと思ってた…」を

やってみるか？

に変えていく

01 おしゃれな産直

02 肱南に八百屋を

03 加工品の商品化

04 農業に関する情報発信

05 農泊施設

01

おしゃれな産直

「農家のリアルを伝える」



「やりとりが生まれる」
マルシェを意識して運営



02

肱南に八百屋を

協力隊予算で
マルシェキット作製



事業者2件に提供
「軒先八百屋」の実現



02

肱南に八百屋を

えひめつくりてマルシェ

2年間で

6

回開催



03

加工品の商品化

事業者と農家をつないで商品企画



03

加工品の商品化 事業者同士をつなぐ

企画数

6

件

実際に商品化した商品も

実は、養豚をはじめとした畜産業を営むメンバーたちもいるアグルビト。今回は、蔵川で養豚を営む中川さんの卸先「愛媛飼料産業株式会社」より豚を一頭まるごと買い取り、部位を振り分け、出店者たちにまるごと調理していただくプロジェクト！食卓に欠かせない、おいしいお肉。「食べておいしい」だけでなく、「知っておいしい」も加わりますように...

今回味わえるのはこちら！

アグルビト

大洲タコス Los Tacos de Ozu

atochi/カレー

HEAD NECK SHOULDER BACK FAT LOIN LEG HAM JOWL PICNIC RIBS BACON HOCK

Cafe&Bar霧中ランチメニュー F.O.G/串焼き

蔵川・養豚

中川 太志 さん

大洲の畜産を知る PROJECT vol.1

FROM えひめつくりてマルシェ

老舗和菓子店 ひらのや製造本舗

1874年創業醤油・味噌蔵 梶田商店

Presented by アグルビト

味噌蒸しパン

老舗和菓子店ひらのや製造本舗さんの名物、売り切れ御免の「しぐれ蒸しパン」に、梶田商店の味噌を合わせ、味わい深い新商品が完成しました。

場所 | 旧藤本医院2階
予約方法 | OZU+(@ozu.plus) InstagramDMへ

8月3日 14:00~15:30

地域おこし協力隊 えひめつくりてマルシェ運営 ワークショップ講師 山本 有華

アグルビトメンバー 竹林伐採作業/骨組みづくり 山本 信平

放置竹林を考える 「大洲和紙と柳沢の間伐竹のうちわづくり」

私たちが移住先に決めた柳沢地域では、林業研究会による竹林の間伐作業が活発。しかし、竹の活用不足や担い手不足等、様々な理由により竹林は増えるばかり。そんな現状を知り、間伐竹でうちわを作りながら、大洲の山林について考えてみませんか？

生産者と消費者をつなげるメディア

えひめつくりてマルシェ

03

農山漁村発イノベーション人材育成研修
加工品企画を起案 |

里山から食卓へ

大洲栗のコンポート

既存加工場継承事業

2. 提案の背景・経緯

■なぜ、やるのか？～私の思い～

大洲の栗を全国に紹介したい。大洲移住後に東京のオーガニック食材販売店で研修をした際、大洲の紹介をしたところ、愛媛はみかんだけだと思っていたと言われ、とても驚かれた。大洲は、県内最大の栗の産地で、全国5位（2022年時点）の産地である。栗は処理が大変であることから、毎日食べられる工夫があれば、大洲の栗を首都圏の消費者層に紹介できる絶好の機会だと思った。

■誰のため、何のためにやるのか？～地域課題・ニーズ～

地域課題：移住する柳沢地域には、後継者がいない加工場が2軒ある。当地域の黄金時代であると言われる1970年代～2000年代の住民の意思を引き継ぐと共に、「柑橘だけでない愛媛」や生産物の多様性を首都圏在住の消費者層に伝え、大洲産の生産物の需要を高め、地域の経済的潤いに繋げる。

提供先・販路：首都圏在住の消費者。愛媛県産の柑橘は、行政や生産者の努力で種類毎にファンが定着してきた。栗にもたくさんの種類があり、個性的である。柑橘の手法を栗の分野でも行うことで、毎年の風物詩として、自然から離れている消費者に季節を感じてもらえる。



定住する地域は

柿ノ木村

と呼ばれている
退任後は柿の加工品に取り組みたい



ÜBER GEMEINDE 柿ノ木村

“柿ノ木村”に移り住む

大洲市柳沢地域に移住を決めてから、柳沢で育った木材をふんだんに使った一軒家を譲り受けました。

江戸時代まで、“柿ノ木村”と呼ばれたこの場所。いくつかの地域が手を取り合って生活してきたムラ。（＝コミュニティ）

ここに宿をつくることで、住民×移住者×旅人がゆるやかにつながり、ほっと息をついたり、何かが生まれたりする場所になれたらと考えています。



03

6 次産業化商品

クラフトコーラ「ぞぶる」命名にも関わる！



04

農業に関する情報発信

若手農業者が何を考えているのか？ トークイベントを開催



04

農業に関する情報発信



半年

12

本



05

農泊施設

2025年2月より営業開始
準備期間 1年半

宿泊対象 |

- ・ お会いしたことがある方／その方の紹介
- ・ （南予で）移住を検討されている方
- ・ 山暮らしを体験したい方

宿泊に至るまで

- ・ 滞在期間にやりたいこと、休暇のコンセプトを
宿泊客と一緒に考える。
- ・ 体質改善やデジタルデトックスへの要望にも
対応



宿開業までの道のり

半年片付けても
まだこの状態・・・



最初は荷物が
片付けても片付けても
減らず・・・



農道をつけるため電柱を撤去
床も剥いでいく・・・



はじめはコンクリートを
手練りでつくる・・・



そこに救世主
あらわる・・・！



畑もジャングル状態・・・



**それでも
この景色があるから・・・**

**めげそうになると眼下のこの景色を見て
自分たちを奮い立たせる・・・**

作業中に近所の方から
手作りの差し入れ



まだほこりっぽい室内
小春日和の二月下旬に行った
改修イベント



伊方町、西予市からも
応援に駆けつけてくれる・・・



東京から友人も駆けつけて
柳沢の人たちからのお裾分けで
ゲストのランチづくり



道ができて、
畑の中を歩けるようになりました
（地域の方の草刈り応援数回）



泊まっていたただく方に
「休息」と「労働」を



Ora et Labora



URLAUB AUF DEM BAUERNHOF

身心を見つめ 健やかに整う滞在

大洲市柳沢にある山暮らしが体験ができる宿。

夫婦で、ドイツやオーストリア、イタリアの各地の農村に足を運び、数々の農家民宿に宿泊してきました。そこには、「農が身近にある環境」そして、「家族と共に暮らしをたのしむ時間」があり、私たちの理想とする暮らしがありました。そこに日本の山暮らしの知恵をプラスしたのが「農家民宿Tal」です。

コンセプトは、中世ドイツの修道院の

"Ora et Labora" 「祈り、働け」

休息（何もしないで休むこと）と労働（自然に触れる農作業）が叶う場所。

町からのアクセスがよくなく、虫や動物と隣り合わせの生活で、あらゆる生活の場面で不便さを強いられる山間部をあえて選んだのは、担い手が少なくなっている山間部で、日本の古き良き山暮らしの知恵を、次世代につないでいく役割も担ってきたいからです。

Plan (計画)

Do (実行)

Check (評価)

Act (改善)

コ
レ
マ
デ
ハ

PDCAとか
すぐ言うやつ
のPはだいたい
つまらない

コ
レ
カ
ラ
ハ

Anicipation

楽しいことを考えてわくわくする

Action

やってみる

Refection

ふりかえってまたわくわくする



農村で
生きていくために

必要な
ノウハウを
吸収

01 農泊実践者交流研修

02 農村プロデューサー養成講座

03 農村RMO関連協議

04 地域プロデューサー講座

05 GTインストラクター研修

01

農泊実践者交流研修

プライベート



内子



大三島



徳島・祖谷



長野・東御市



湘南・大磯

02

農村プロデューサー養成講座

農村プロデューサーとは

**地域への愛着と共感を持ち、地域住民の想いを汲み取りながら
地域の将来像やそこで暮らす人々の希望の実現に向けてサポートする人材**

二年間の研修を経て 農村プロデューサーに就任

企画が全国モデル事業 10選に採択

大洲柳沢 弘法大師 & 文殊様ゆかりの尻高御堂 継承プロジェクト

場所 |

愛媛県の南予地域。大洲市と内子町の間に位置する柳沢地域。

柳沢地域とは |

柳沢は住民主催による「ほたるまつり」等の行事開催など、元々地域活動が盛ん。

地域の南に位置する有久保・河内地区は、奈良時代に人が定着したと言われ、古くから地域を超えた住民 **同士** の協力体制が続いている。（代々口承され、文書は残っていない）

御堂について |

地域の象徴である御堂は弘法大師が立ち寄ったと言われており、明治には「文殊様」という愛称で親しまれた村の偉人ゆかりの御堂。

生前、住民の生活を一番に考えていた文殊様は、明治末期に地域に全遺産を寄付し、昭和6年その遺産で各家庭に電気が灯る。

住民は増々殊様に感謝するようになり、年2回のお念仏行事では、弘法大師に加え、文殊様にも念仏の奉納をささげ、文殊様の偉業を称え、御堂に毎日蛍光灯を灯している。



御堂の外観

**西予市横林地区
県担当者
市農山漁村整備課**

つながりができる

**現時点では、農村RMOではなく中山間直接払いなど
他の手法で農村保全に取り組む予定**

04

地域プロデューサー講座@内子

市内だけでなく近隣市町の講座にも雑居区的に参加しました

内子町訪問
オンライン開催
全3回

参加費
無料

地域プロデューサー講座

2023 in 内子

第1回 オンライン講義&トークセッション

地域で求められるプレイヤーとは？

9/8 金 19:00-21:00 <オンライン>

第2回 内子町御蔵地区でのフィールドワーク

課題解決のためのクリエイティブ制作

会場：南予サイン・みそぎの里

10/22 日 10:00-17:00

第3回 オンラインプレゼンテーション

課題解決プラン&クリエイティブ発表

12/2 土 19:00-21:00 <オンライン>

地域に必要なクリエイティブ
人材について学ぶ

まずはこちらへ 事前説明会&オンライントークセッション

「いま、ローカルプレイヤーが求められる理由」

8/19 土 13:00-14:00 <オンライン>

Online Session

04

地域プロデューサー講座@内子

実地踏査現場



旧
御祓小学校



みそぎの里
カフェ
施設利用
利用者紹介
コンタクト

地域プロデューサー講座@内子

この講座のおかげでリーンキャンパスが描けるように

リーンキャンパス

2. 課題

常駐する
メリットが
少ない

4. ソリューション

- ・自宅やアトリエ
でできない作業が
できる
- ・大型の荷物が置
いておける

8. 主要指標

常駐テナント数
(⇒将来的に来場者数)

3. 独自の提案

サイクリング

9. 圧倒的優位性

「紙」に
特化している人材
内子町のサイクリ
ング事業の充実

5. チャンネル
(サービスの届け方)

ピジターセンター
を始めとする
観光施設から発信

1. 顧客セグメント

サイクリング人口
(30代～60代+IB)

(1) .アーリーアダプター
(最初の顧客)

紙や文具に関心の
ある20～40代層

7. コスト構造

内子地域づくり事業費補助金 (10/10, 2年間, 100万円/年) } サイクリング事業
地域起こし協力隊協力隊予算? }
賃料 (3000円/月) }
→ テナント事業

6. 収益の流れ

要検討

04 地域プロデューサー講座@内子

ドイツとフィンランドの
廃校活用事例からヒントを得て
企画書を起案



ZEUGHAUS (ツォイクハウス)



©News Digest Deutschland

©Wikipedia Deutschland

②Arabia Art Department Society

“一員になれる誇り”
-Marianne Hutaori



©Modern Living



©Axis.Inc

04

地域プロデューサー講座@内子

旧御禊小学校活用方法プレゼン
御禊サイクリング聖地化
を提案

05

グリーンツーリズムインストラクター研修

3泊4日で現地踏査→企画立案→地域案内→販売検討



05

グリーンツーリズムインストラクター研修

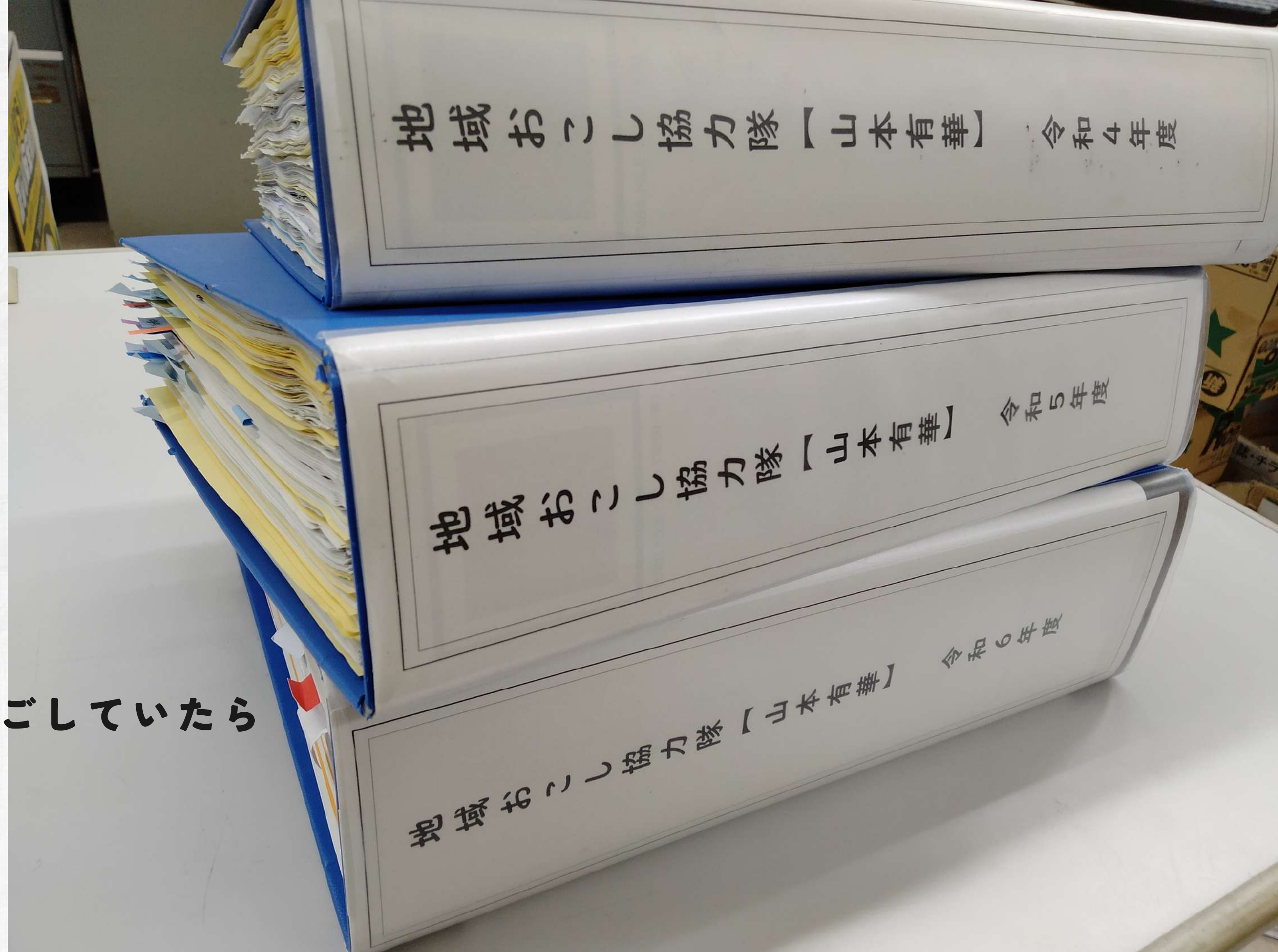
企画 |

初冬の蓮田を味わうショートトリップ

～手塩にかけた大豆とお米 味噌ネギ結びにコメて～

→すぐにでも柳沢で実践できる企画

そんな日々を過ごしていたら
報告書が
こんな量に...





成果は

33.5 cm

です

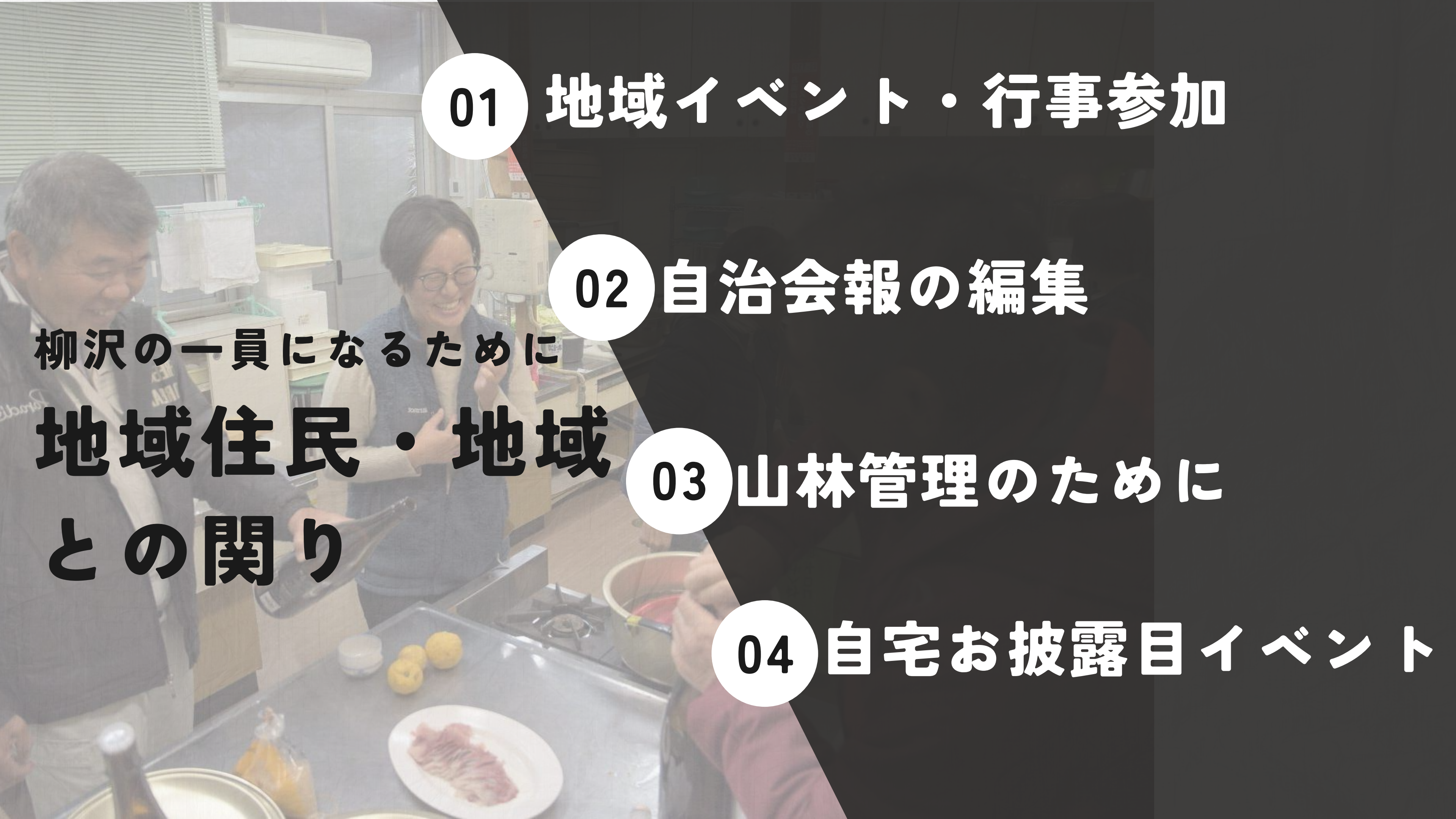
(受講した研修の数が多すぎて
数え切れませんでした...)

こうした「めざす」活動も

大切にしてきましたが 同じくらい

「すごす」活動

も大切にしてきました



01 地域イベント・行事参加

02 自治会報の編集

03 山林管理のために

04 自宅お披露目イベント

柳沢の一員になるために

**地域住民・地域
との関り**

01

柳沢ほたるまつり うどん部に参加



01

柳沢ほたるまつり

カラオケ大会で「瀬戸の花嫁」を熱唱



[illegible]

「でも、日本は資源が乏しい国だから、資源の乏しい中国市場を開拓するべきだ」と主張して動き出した。

1.2 東洋は自由貿易が推進されるべきの市場と見做された。
いつの間にか、たゞに外国の顧客を相手にしただけで満足する、
通商にのみ留まり、開拓の途にたどるよう、開拓の中心は中国の
領土に集中した。

2.2 東洋は通商の中心と見做され、東洋一帯が市場と見做され、中国の

に人々を助ける。事故現場に立ち寄り、死んだ人々の死因を調査。死因に当たっての情報を提供していきす。

「現場に駆けつけると、監督官庁関係の職員がいましていて整理しておられます。警察は数人、消防二人とご同僚が駆けつけたり。いまでは消防が現場の指揮を執る位で、僕でいいから現場に居合わせれば、内外の情報は既知費のて情報提供がまし。その中にも監督官庁が導いているといふこの体制の運用が巧みである。いたたいた情報もどうも受け取るが、巻いているところでは、

「五月十七日(金)PM18時、COの引火試験機が故障し、燃焼の燃焼で燃焼試験機に引火して燃焼する」(燃焼・燃焼)

※ 2/1(金)～2/15(木)開催
※ 2/1(金)～2/15(木)開催
※ 2/1(金)～2/15(木)開催

1481 4776532 18:00~
東京山内閣 読書室

1482 読者の声

1483 読者の声がアツクアツク
読者の声 読者の声 10月号

1484 読者の声 - 読者の声 読者の声
読者の声

1485 読者の声 読者の声
読者の声 読者の声 10月号

1486 読者の声 読者の声

1487 読者の声 読者の声
読者の声 読者の声 10月号

1488 読者の声 読者の声
読者の声 読者の声 10月号

1489 読者の声 読者の声
読者の声 読者の声 10月号

1490 読者の声 読者の声
読者の声 読者の声 10月号

1491 読者の声 読者の声
読者の声 読者の声 10月号

1492 読者の声 読者の声
読者の声 読者の声 10月号

1493 読者の声 読者の声
読者の声 読者の声 10月号

1494 読者の声 読者の声
読者の声 読者の声 10月号

1495 読者の声 読者の声
読者の声 読者の声 10月号

1496 読者の声 読者の声
読者の声 読者の声 10月号

1497 読者の声 読者の声
読者の声 読者の声 10月号

1498 読者の声 読者の声
読者の声 読者の声 10月号

1499 読者の声 読者の声
読者の声 読者の声 10月号

1500 読者の声 読者の声
読者の声 読者の声 10月号

（四）1992年，國際政治經濟關係的動盪不止，有利有弊。有利的是，國際經濟一體化趨勢明顯，國際經濟與政治關係密切化之趨勢亦在加強，有利於我國的發展。

【重要】
重要事項。4月20日以前に開催予定
に延期した上で、延期が解除し、順
に実施の予定と見られていた。

[illegible][illegible]

**公民館がコミュニティセンターに変わり
公民館報が自治会報に生まれ変わる**

**自治会報では全体のデザインと編集に携わり
来年度以降も委託で仕事をいただける予定**



03

山林管理のために

地域団体「柳沢林業研究会」の活動に参加



活動以外での住民との関り（プライベート）

山しごと



頼まれごと



飲み会



柳沢の高齢化率

全国の高齢化率

61% > 29%

**高齢化率に関係なく活動の活発な柳沢
いまは豊かな生活を送っていても 人が減る時代は確実にやってくる
「仲間」探しは待ったなし！**

01

地域おこし協力隊導入支援

仲間集めを始める

02

移住者の定着支援

移住者にとって暮らしやすい雰囲気づくり

03

移住者スカウト業

「大洲に合う」人の見極め

04

人口流出の抑制

若年者のUターン契機の創出

そこでミッション
ではないけど...

大洲市に 必要なこと

もやってみた

01

地域おこし協力隊導入

えひめ暮らしネットワークによる研修
受入側が持っておくべきマインドや
ハードの準備について勉強

何度も何度も募集要項案を書き直し
添削していただき
それをまた書き直す日々が続く...

急ピッチで受け入れ態勢を整え
ついに11月募集開始！



02

移住者の定着支援

地域おこし協力隊 のケア



オンライン 移住相談

お試し
Online

あなたの大洲くらしはいかが？

ツキイチ 移住相談

3/8 (土) 10:00 - 11:00

移住、何から
はじめよう？

移住で変わることに
変わらないこと

パーソナリティ
えひめ移住相談員 山本 有華

※参加媒体や詳細は、
大洲市地域おこし協力隊
Instagram DMまで
お問い合わせください。

QRコード

EHIME OZU COMPANY

大洲カンパニー の活用



03

移住者スカウト業

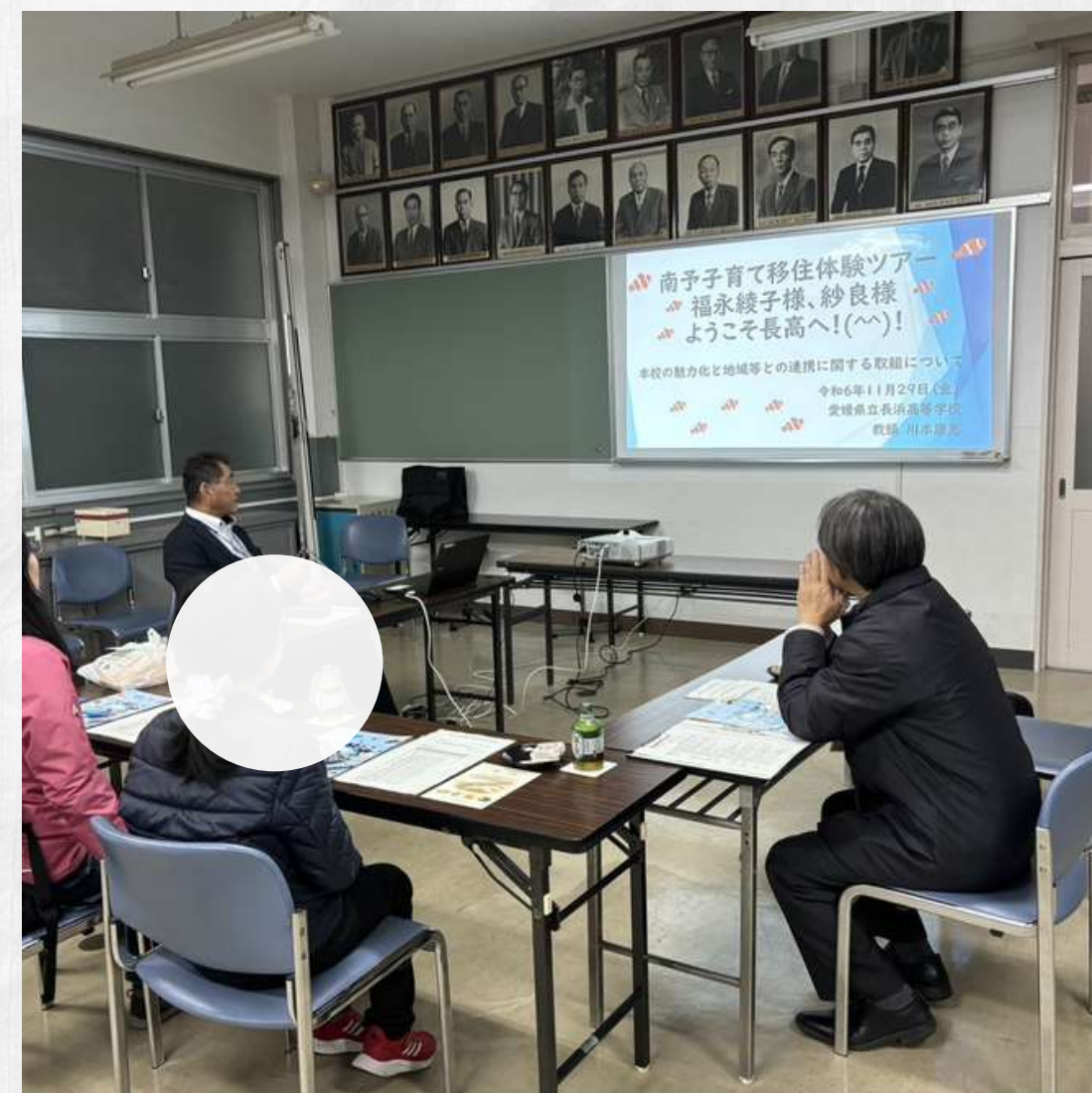
移住フェアのPR



移住ツアー
アテンド



トレンド収集



03

移住者スカウト業

移住ツアーに参加された家族の移住

2年連続

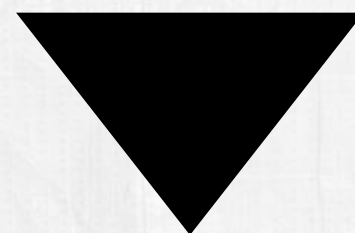
2

件 達成！

Uターン契機の創出

経緯 |

普段の活動で若い年代との関りが少なかったため
副業で塾講師をはじめ、小学生～高校生との関わりを増やす



結果 |

わたしが学生の時よりも情報が多く（不要なものも含めて）
本当に自分が将来やりたいことが何か
見失っている子どもたちが多いことがわかる

そこで高校生に職業の多様性を伝える企画を考える

04 Uターン契機の創出

大洲近隣高校生向けお話会



大洲高校での講演会

大洲市主催（地域おこし協力隊提案事業）

大洲高校生向けお話し会

OBに聞く「進路の多様性」

「先輩たちはどのように進路を決め、どんな人生を歩んでいるのだろうか？」
今回はそんな素朴な疑問を、卒業生にぶつけます。
県外に進学し、様々な経験を経て、市内で活躍しているOBたちをゲストに迎え、
高校時代に進路について考えていたことや、現在の働き方についてお話しする時間。
高校生のあなたに、「進路」について考えるきっかけを。

focus global
| 日時 |
R5年12月13日（水）
16時15分～17時15分
| 場所 |
豫章館（大洲高校内）
| 対象 |
大洲高校在籍の生徒
| 費用 |
無料
| 問い合わせ先 |
大洲市農林振興課
0893-24-1727
focus local / * focus Ozu

QRコードよりお申し込みください
（Google Form）

ゲスト |
大田 尚人（OTA, Naoto）
大洲市生まれ。大洲高校を卒業後、長崎大学経済学部総合経済学科へ進学。明治期の日本における長崎の偉人に着目した経済史について研究を進める中、主にトーマス・ブレイク・グラバーについて研究を修了。令和3年4月より大洲市役所農林水産部に所属し、現在は主に、市内の農家の農業経営の改善に向けた、担い手育成事業を担当している。

三好 飛鳥（MIYOSHI, Asuka）
大洲市生まれ。大洲高校を卒業後、静岡大学に進学。機械工学を学びながら、自転車で日本全国を旅する。新卒で松山市のIT企業に勤めた後、令和5年春より、「キタマネジメント」および地域文化商社「うなぎの寝床」で勤務し、市内の観光業に貢献している。

コーディネーター・司会 |
山本有華（YAMAMOTO, Yuka）
神奈川県出身、令和4年より大洲市へ移住。幼少期より度々単身で渡米、渡独。航空会社、国際会議事務局、ドイツ・フライブルクにて通訳コーディネーター、都内オーガニック食料品店でワインバイヤー、在ドイツ日本大使館勤務を経て、現在は大洲市地域おこし協力隊として、主にグリーンツーリズム振興に従事。



参加してくれた高校生が寄せてくれた感想

皆さんのような若い働き手の方と話す機会は大洲ではなかなかない貴重な時間でした。

皆さんのお話を聞くことで、面接練習のヒントをもらえた気がします。

実際に海外で活躍された御三方のライフスタイルを聞くことができ、将来の目標設定に有益な情報が得られました。

わたしはコミュニケーションがあまり得意ではなく、それらを得意としている皆さんの対峙する姿勢を参考にしてしていこうと思いました。

今回お話を聞かせていただいて、前よりもっと広い視野で職業選択について考えることができそうです。

04

Uターン契機の創出

長浜小学校地域コーディネーターの方のアレンジで

長浜小学校 6年生総合学習 でキャリアについて講演

今後も市内の小中学生、高校生とのふれあいを続けていく

ミッション外のこともしやっていたら

いつのまにか

スケジュールはこんな感じに...

M	D	M	D	F	S	S
27 (28)	28 (29)	29 (1)	30 (2)	31 (3)	1 (4)	2 (5)
東京移住 写真撮影 大洲市青	案内人試 (休暇) ニュート	視察研修in大阪		(休暇) 柳	区長会旅行(信平) (前泊) 移住フェ 外務省在 節分	
3 (6)	4 (7)	5 (8)	6 (9)	7 (10)	8 (11)	9 (12)
(松山)	柳沢作業	(できたら	稲田氏面 サスティ	●小学校 【中止】 ●活動報告	ベテル病 梅檀	炭づくり
10 (13)	11 (14)	12 (15)	13 (16)	14 (17)	15 (18)	16 (19)
柳沢地区 青年協	建国記念 アグルビ 保健所検 ひめラボ	●農泊実 ●活動報告 nanyo-sig サスティ	宿泊準備 地域づく ミライズ	モニター 長浜地区 森野氏来		
17 (20)	18 (21)	19 (22)	20 (23)	21 (24)	22 (25)	23 (26)
●固定資	就農相談	柳沢自治 広域連携 懇親会(P	移住フェ サスティ	鬼北町地 ミライズ	炭出し	天皇誕生 柳沢林研
24 (27)	25 (28)	26 (29)	27 (30)	28 (1)	1 (2)	2 (3)
天皇誕生	農家民宿	農家民宿	長浜小学	(移動日)	移住フェ	(松山)
3 (4)	4 (5)	5 (6)	6 (7)	7 (8)	8 (9)	9 (10)
(終日事 雛祭り	●活動報告 ●確定申告 協力隊活 集落対策	集落対策	(終日事	農泊みらい	月一移住 (Kein	まつり





退任後 農泊のほかに
やっていくこと

柳沢市 -やなぎさわいち-

惣菜屋 + ECサイト

コンセプト |

「故き柳沢を温ねて 新しき柳沢を知る」

独居の方や住民が、町まで行かなくてもお惣菜を買えるお店。柳沢民が集う（＝市）ためのコミュニティスペース。

町村制の施行により1889年に誕生した柳沢村の賑わいを取り戻すだけでなく、生産物および加工品で都心の消費者に「あたらしい柳沢」の価値を付与する。



「村」（故き）→「市」（新しき）の
イメージ



大洲市 移住定住 事業

大洲市移住コーディネーターに手を挙げて
南予全体を見据え 県や近隣市町と連携を図りながら
人口減少対策に取り組んでいきます

感謝したい人

大洲市農林振興課 地域おこし協力隊 やまもとゆうか

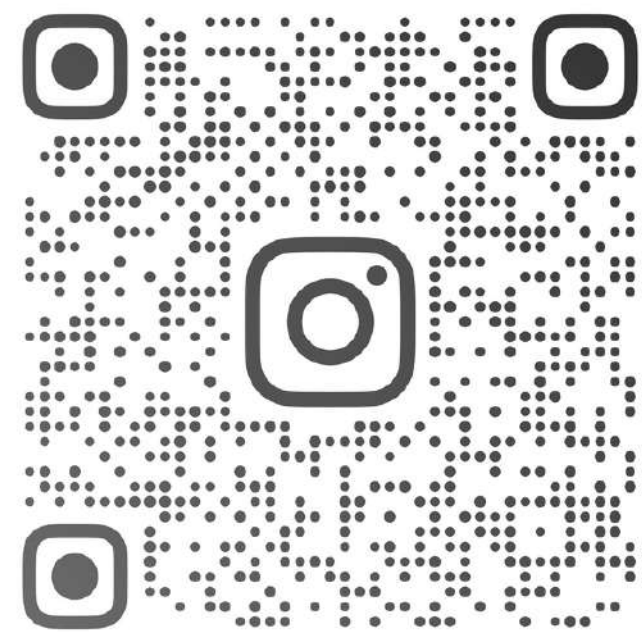
わたしを見つけて拾って一緒にスタートダッシュしてくれた受入担当Kさん | 健やかなるときも病めるときも活動を伴走してくれた受入担当Sさん | わたしの体調にすぐ気付いてくださる農林振興課Mさん | なんてことない雑談にも付き合ってくれる農林振興課Fさん、Mさん、Oさん、Yさん、Mさん | マルシェ運営で精神的にも実務的にも支え合った農林振興課Hさん | わたしを守りあたたかく見守ってくれた歴代部長課長および職員のみなさま | わたしの暴走を面白がってくれた林政アドバイザーOさん | 市内および南予に愛媛 全国の地域おこし協力隊 | 的確なポイントを抑え初期のわたしの活動を一緒に軌道修正してくれたメンターTさん | 迷いしときにそっと導いてくれる南予移住マネージャー | えひめ暮らしネットワークのみなさま | tilikiと県のみなさま | 強い主張もやわらかく受け止めてくださる地域振興課Mさん、Kさん | こども園につないでくださった子育て支援課Sさん | 南予の移住と一緒に考える内子町のみなさま | 旧柳沢公民館所長Kさん | 移住ツアーでお世話になった市内小学校校長先生と教頭先生 | 講演会に来てくれた高校生 | 河辺小学校こども放課後倶楽部Uさんとこどもたち | 歓迎会を開いてくださった肱南地区のみなさま | いつもピッタリのワインを選んでくれる凄腕ソムリエSさん | マルシェ運営でお世話になった事業者と農家のみなさま | 繋がりを広げてくださった青年農業者協議会のみなさま | 活動に共感してくださる長浜未来協議会のみなさま | 柳沢自治会のみなさま | 柳沢コミセンのみなさま | 柳沢猟友会のみなさま | 柳沢林業研究会のみなさま | 炭づくりを教えてくれたTさん | 癒しをくれるTさんの奥様のMちゃん | うちに泊まりたいと言ってくれた柳沢じいちゃんトリオ | 家を紹介してくれてお米作りを教えてくれたIさん | 家の片づけを手伝ってくれた大洲市、伊方町、西予市のみなさま | 開業祝いにブルーベリー苗を贈ってくれたKさん | おなじみ柳沢の飲み仲間Sちゃん、Mちゃん、K姉さん、R姉さん | つらいときに励まし合い苦楽をともにを乗り越えてきた協力隊同期Tちゃん | いつも隣で支えてくれた夫Sくん とその他大勢...

妻に連れて来られ大洲にやってきた夫
一年目は農家さんのお手伝いをしながら、今年度から柳沢
コミュニティセンター職員・集落支援員となり、地域と行
政の方に支えられながら地域のことを生業としています。
住民の話に耳を傾け、かわいがっていただき、住民の方に
寄り添って地域づくりを担っている彼を見ていると

本当の地域おこしって？

なんて思ったりしています





TAL.SHIKOKU

*Herzlichen
Dank!*



**ご清聴
ありがとう
ございました**

